

かとうぜきかいらんばん 可動堰回覧板

平成18年8月1日号 (NO. 13)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

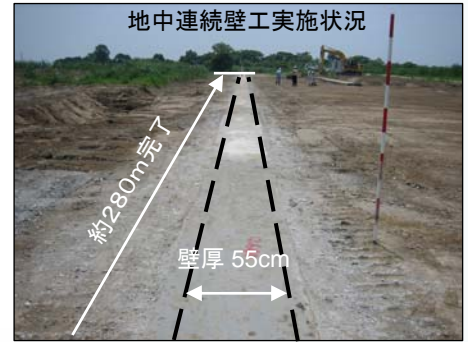
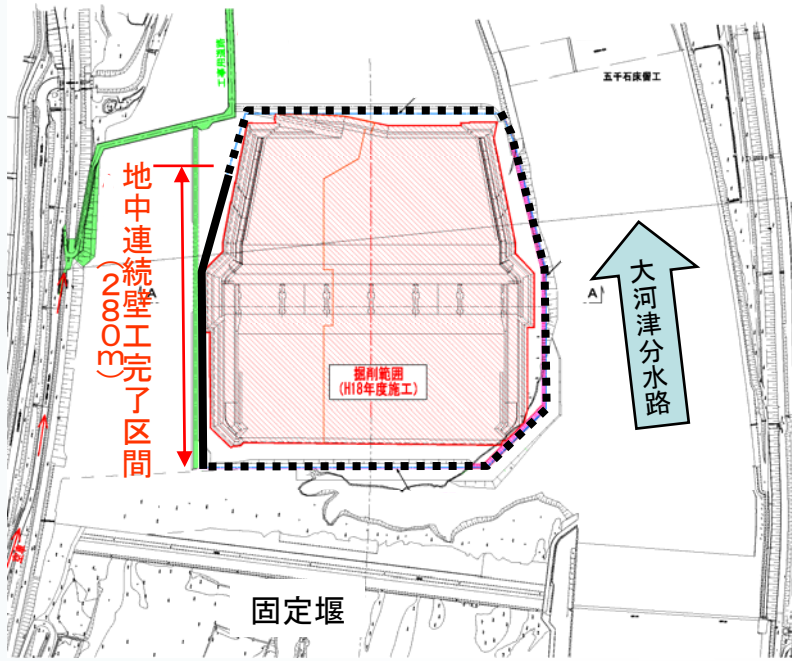
回覧

『可動堰回覧板』は今回で13号目。なんとか1年継続して発行することができました。今後もよろしくお願いいたします。

堰本体工事休止中

大河津可動堰改築本体 I 期工事は、出水の頻度が高くなる7月から9月までの期間、工事を休止しているのは、先月号まででご紹介しているとおりですが、現在、河道内から大型施工機械を撤去して出水に備えています。

現地では、6月末までに地中連続壁を約280m施工しました。10月から継続して施工していきます。現地の工事は休止していますが、現場事務所では工事再開に向けて図面の確認、資材発注の準備、工程調整等を行っております。工事再開の際には、引き続きご協力をお願いいたします。



新しい工事のご紹介

7月末に新たな工事を発注しました。工事箇所は大河津分水路左岸高水敷の大河津橋直下で、土砂掘削と土質改良・運搬を主とした工事です。土砂の運搬で多くのダンプトラックが国道116号や堤防道路を通行します。運搬ルートなど詳細が決まりましたら可動堰回覧板などでご連絡いたします。引き続きご協力をお願いいたします。

発注工事名：大河津可動堰下流河道掘削その4工事

信濃川河川事務所発注工事の工事用車両には左記のようなプレートを掲示して通行しています。お気づきの点がありましたら、ご連絡をお願いします。



国土交通省

信濃川河川

可動堰 工事用車両

五千石遺跡発掘調査状況

6月から始まった五千石遺跡発掘調査ですが、徐々に遺跡の姿が見え始めてきました。

五千石遺跡は今から約1600年ほど前の古墳時代の遺跡とみられ、現地では当時使われていたと思われる土器などが確認されています。

長岡・燕両市教育委員会のご指導をいただき、可動堰改築工程と調整しながら調査を進めていきます。



出土した土器片など(写真上・下)



発掘調査実施状況(平成18年7月撮影)

秋くらいまでを目標に、多くの作業員の方々の手により発掘調査が進められています。

色彩意見募集の締切迫る

先月号でご紹介しました、新しい可動堰にふさわしい『色』に関するご意見募集について、締切日の8月31日が迫ってきました。7月末時点で100件を超えるご意見をいただいています。現地の景色と調和した施設となるように、多くのみなさんからのご意見をいただきたいと思います。

アンケート用紙・ご意見箱は下記の3箇所に備えていますので、ぜひ現地へお越しいただき、新しい可動堰の色彩を想像していただき、ご意見をお寄せください。

- ① 信濃川河川事務所大河津出張所前(燕市大川津地先)
- ② 大河津分水路右岸堤防上(大河津橋より上流500m先)
- ③ 長岡市寺泊支所大河津出張所内(センターおおこうづ)

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://kadouzeki.jp>

信濃川大河津資料館

<http://ohkouzu.jp>